



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 井 上 裕 貴
幹 事 中 谷 徹 雄 会 報 委 員 長 大 原 文

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2215

2015-1-23

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを

2014-2015年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

本日の例会) 1月23日(第4例会)

- 卓話 「地区活動について」
南賀勝之規定・情報委員長
- 情報集会&酒味の会 18:00～
シェラトン都ホテル大阪 3階 四川

次週のお知らせ) 1月30日(第5例会)

- 卓話 「能面と秀吉」
能面の見方やその面白さを紹介いたします。また、秀吉が哀願した「雪・月・花の小面」について、その逸話を紹介いたします。
日本能面美術協会 会長 樋口玄正氏
(三木敏裕会員担当)
- 食膳 〈中国 円卓料理〉

次々週のお知らせ) 2月6日(第1例会)

- 卓話 「関西における訪日外国人の動向」
米田昭正国際奉仕委員
(岩永建保国際奉仕委員長担当)

先週の記事) 1月16日(第3例会)

- 出席報告
出席会員 42名 (内免除会員 10名)
会員総数 50名 (同上 15名)
ゲスト 0名
ビジター 1名
計 43名
ホームクラブ出席率 93.33%

12月26日(第4例会)補正出席率 95.74%(MU3名)

- ゲスト&ビジター (敬称略)
井戸本泰次(大阪中之島)

◆会長挨拶◆

明日は阪神淡路大震災から20年になります。記憶から薄れようとしています。日本は地震国でありいつも対応を迫られているのではないのでしょうか。

1月は「ロータリー理解推進月間」です。各会員がロータリーについて知識と真髓をいっそう深めること。ロータリーの目的は「有益な事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育成することにある」といわれています。

- 奉仕の機会を通じて知り合いを広めること。
- 奉仕の機会を通じて職業の高い倫理基準を保ち役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し品位を保つこと。
- ロータリアン一人ひとり奉仕の理念を実践すること。
- 奉仕の理念で結ばれた職業人が国際理解および親善、平和を推進すること。

◆委員会報告◆

1月号「ロータリーの友」のご紹介

雑誌・広報委員長 杉原 茂

[横組]

P.3 RI指定記事で黄RI会長は「ロータリーについて



▲地区米山奨学生選考委員委嘱状贈呈

1月はロータリー理解推進月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

話そう」ではロータリーデーの開催を強く要望されています。当地区ではP.21に茨木西RCの「ロータリーデー」が掲載されています。

P.7～17 1月のロータリー理解推進月間の特集記事です。色々な角度からロータリーを理解するための情報が掲載されています。特にP.16～17はポール・ハリス著「抜粋 ロータリーへの私の道」の記事です。

P.25 ロータリー研究会における当クラブ岡部泰鑑PGの新クラブ創設についてのコメントが掲載されています。必読をお願いします。

[縦組]

P.4 「スピーチ」では甲子園で有名な智弁和歌山の高嶋監督の苦勞話です。人を育てるヒントが有るかも。

P.15 「アマチュア無線で仲間を増やしませんか」興味のある方は当クラブの佐々木会員にご相談されては如何。

P.27 広島城南RCが当クラブをはじめ城南会の各クラブ等と連携しての「広島土砂災害復興支援」の様子が掲載されています。

尚、2015～16年度「友」の表紙を募集しています。締切は4月30日です。写真自慢の方は投稿をお願いいたします。詳細は横組P.36です。

卓話

1月16日 <第3例会>

「大阪城南ロータリークラブの会計」について

山本英樹会員



昭和44年に大阪城南ロータリークラブが創立され45年以上が経過いたしました。平成9年には83名であった会員も今は50名と約40パーセント減少し、財政的に見ても赤字予算を組まざるを得ない厳しい状況になっています。

今後、継続的に健全なクラブ運営を行うためには財政的な裏づけが必要になります。現在、当クラブの会計は、会費等を主な収入源とする会計と、ニコニコ箱

を財源とする会計の二本立てとなっています。本会計の支出は、拠出金、分担金、登録料、委員会費、運営費、食事会計に分類されていますが、委員会費、運営費を除くと削減の余地のない費用となります。また、委員会費、運営費にしても裁量の余地は多くありません。特に委員会費は、本会では、主にクラブ会報委員会、親睦・出席委員会の費用に充てられています。その他の対外的な委員会活動費はニコニコ箱の収益に頼っているのが現状です。

今後、健全な会務運営を行うためには、財務を強化する必要があります。方法としては、支出の削減、会員の増強、会費の値上げが考えられます。それぞれ難しい問題ですが、今後、継続的に健全なクラブ運営を行うためには避けては通れない問題です。会員各位の知恵を出し合い解決策を導き出す必要があると考えます。

にこにこ箱

1月16日 (第3例会)

- 今年の夢、北海道で400キロのヒグマを撃ちに行く予定をたてています。
岡本会員
- 村上(泰)様、ホールインワンおめでとうございます。
平瀬会員
- 前回、夜間例会になっているのを知らず、欠席させていただきました。皆様、明けましておめでとうございます。
米田会員
- 境さん、先週は大変お世話になりました。
岩永会員
- 村上(泰)さん、おめでとうございます。結構な品、有難うございます。
南賀会員
- 村上(泰)会員、有難うございました。次のホールインワンはいつですか？
武田会員
- 村上(泰)さん、おめでとうございます。
原田会員
- その他 お祝い3件、早退お詫び1件

(編集担当 大原・宇津井)

会員増強にご協力を!!